

令和4年度のアクションプラン

	南部小学校アクションプラン -1-
重点項目	学習指導
重点課題	読書活動の習慣化・家庭学習の充実
具体目標 数値指標	○ 読書目標冊数(低学年100冊、中学年50冊、高学年25冊)を達成する子供が80%以上を目指す。 低学年:1学期40冊、2学期40冊、3学期20冊 中学年:1学期20冊、2学期20冊、3学期10冊 高学年:1学期10冊、2学期10冊、3学期5冊 ○ 自主学習に取り組む子供が80%以上を目指す。
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝の読書(8:15~8:30)を徹底し、静かな環境で読書をする習慣を身に付けさせる。</li> <li>学級で本の貸し出しを行う時間を設定し、どの子も多くの本に親しめるようにする。</li> <li>図書室におすすめの本コーナーを設置し、様々なジャンルの本に興味をもてるようにする。</li> <li>読書の記録を積み重ねる(個人カード等)。目標冊数に達した子供を紹介する。</li> <li>図書室の本の貸し出し数を紹介する。</li> <li>家庭での読書週間を設定し、親子読書の機会を設ける。(年2回)</li> <li>週末に読書の宿題を出し、家庭での読書を推進する。</li> <li>各学年のチャレンジ本を読む。目標冊数を設定し達成できるようにする。</li> <li>家庭学習がんばり週間を設定し、結果を各家庭におたより等で知らせる。</li> <li>自主学習ノートを展示したり、学校全体で紹介するなど、見通しを持って意欲的に学習に取り組めるよう工夫する。</li> </ul>

	南部小学校アクションプラン -2-
重点項目	豊かな心の育成
重点課題	挨拶の推進
具体目標 数値指標	○ 登下校時や家庭において自分から挨拶できる子供、挨拶を返せる子供が80%以上を目指す。 (挨拶週間の自己評価8点以上の子供の達成率)
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営委員会児童が中心となり、工夫して挨拶運動を行う。</li> <li>運営委員児童とボランティア児童が、1階中央ホールで登校する児童に挨拶する。</li> <li>挨拶の上手な児童(挨拶名人)を放送で紹介したり、掲示したりする。</li> <li>学期ごとに挨拶運動期間を設け、町内毎に登校する児童に挨拶をする。</li> <li>学級においても担任から挨拶の大切さや価値について呼びかけたり、担任自らもしっかりと挨拶したりすることで、学級全体で挨拶する雰囲気をつくる。</li> </ul>

	南部小学校アクションプラン -3-
重点項目	健康・安全指導
重点課題	体力づくりの推進・自己管理能力の向上
具体目標 数値指標	○ 毎日楽しく運動する子供(チャレンジ3015を達成する子供)が80%以上を目指す。 1学期(大観台)1560ポイント、2学期(一の越)2700ポイント、3学期(ゴール)3015ポイントを目指す。 ○ セルフマネジメント(個人目標)達成率80%以上を目指す。
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>火・水・金曜日のランランタイム(大休憩)には、3分間走や体力テストにある運動に取り組み、運動能力を高めるようにする。また、木曜日の縦割り班活動の時間には、ドッジボールや大縄跳びをして、集団遊びの楽しさを味わうことができるようにする。</li> <li>スポーツ安全委員会がからだづくり・ほぐし運動、縄跳び、体幹運動等、室内でできる運動を紹介し雨天時や冬季の運動を広める。</li> <li>スポーツ・安全委員は、昼休みに運動に親しむ集会を企画したり、いろいろな運動を紹介したりして、運動への関心を高める。</li> <li>体力テストで得点が低い種目について、ランランタイムで集中して関連する運動に取り組んだり、金曜日朝の全校集会で競技会を開いたりして運動技能の向上を目指す。</li> <li>個人目標を記入するワークシートを作成し、年間を通して取り組みながら、目当ての達成度を学期ごとに評価する。</li> </ul>